

令和元年度 第2回鹿児島市保育園協会青年部研修会報告書

日 時 : 令和元年12月17日(火)13:10～
場 所 : 勤労者交流センターよかセンター 7階 第1会議室

研修内容 : ①防災についての研修
避難所運営ゲーム HUG から保育園での災害後の対応方法を学ぶ
講師: 社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会 辻 健一 氏

避難所運営ゲーム HUG を基に作成された、保育所向けの避難所運営ゲーム(帰宅困難者支援ゲーム)を使って、災害時対応のシミュレーションを行った。

冒頭に、西日本豪雨災害、九州北部豪雨、台風19号による豪雨災害による被災地の状況や災害ボランティアセンターの活動などについて説明して頂いた。

日頃の災害への備えと、周辺地域との協力体制の重要性について教わった。

保育所向けの避難所運営ゲームでは、2グループに分かれて、それぞれでシミュレーションを行った。まず、ゲーム開始前に災害時に必要と考えられる物資・設備について、意見を出し合った。

ゲーム開始後は、シナリオに沿って進行し、各グループともに在籍する園児カードと来援する保護者カードを用いて引き渡し状況の把握を行い、また時折発生するイベントへの対応や来園者対応・物資の受入判断等に迫られていた。

研修会では、ゲームを用いた災害時対応のシミュレーションを行う中で、災害時に必要な物資や対応方法についての活発な意見が交わされ、自園での備えや対応方法について各々が考える良い機会となり、災害への備えについて意識を高めることが出来た。

